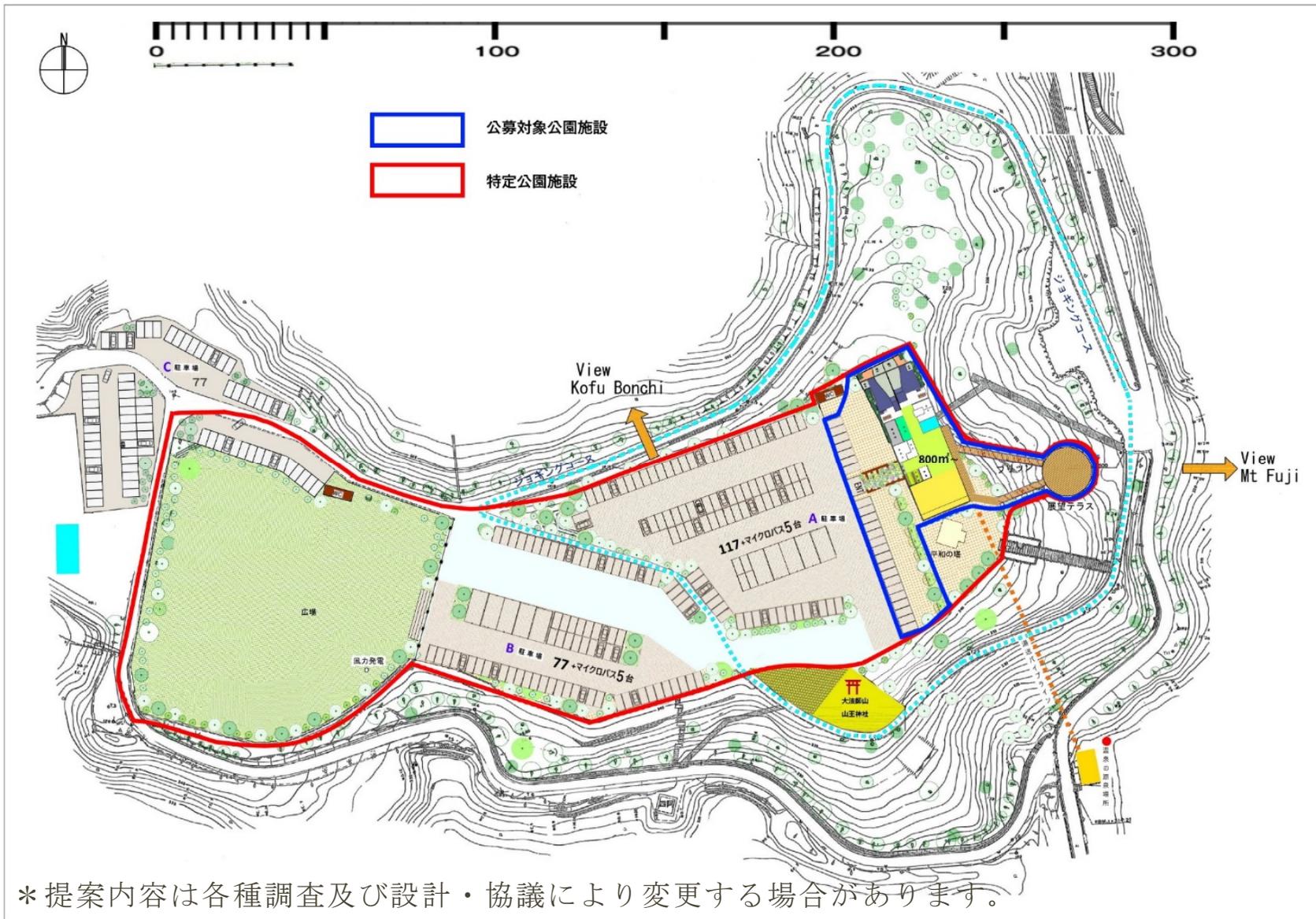


大法師公園便益施設等設置事業

認定公募設置等計画の概要
令和2年3月17日

認定計画提出者からの提案内容（全体計画イメージ図）



認定計画提出者からの提案内容（公募対象公園施設について①）



認定計画提出者からの提案内容（公募対象公園施設について②）

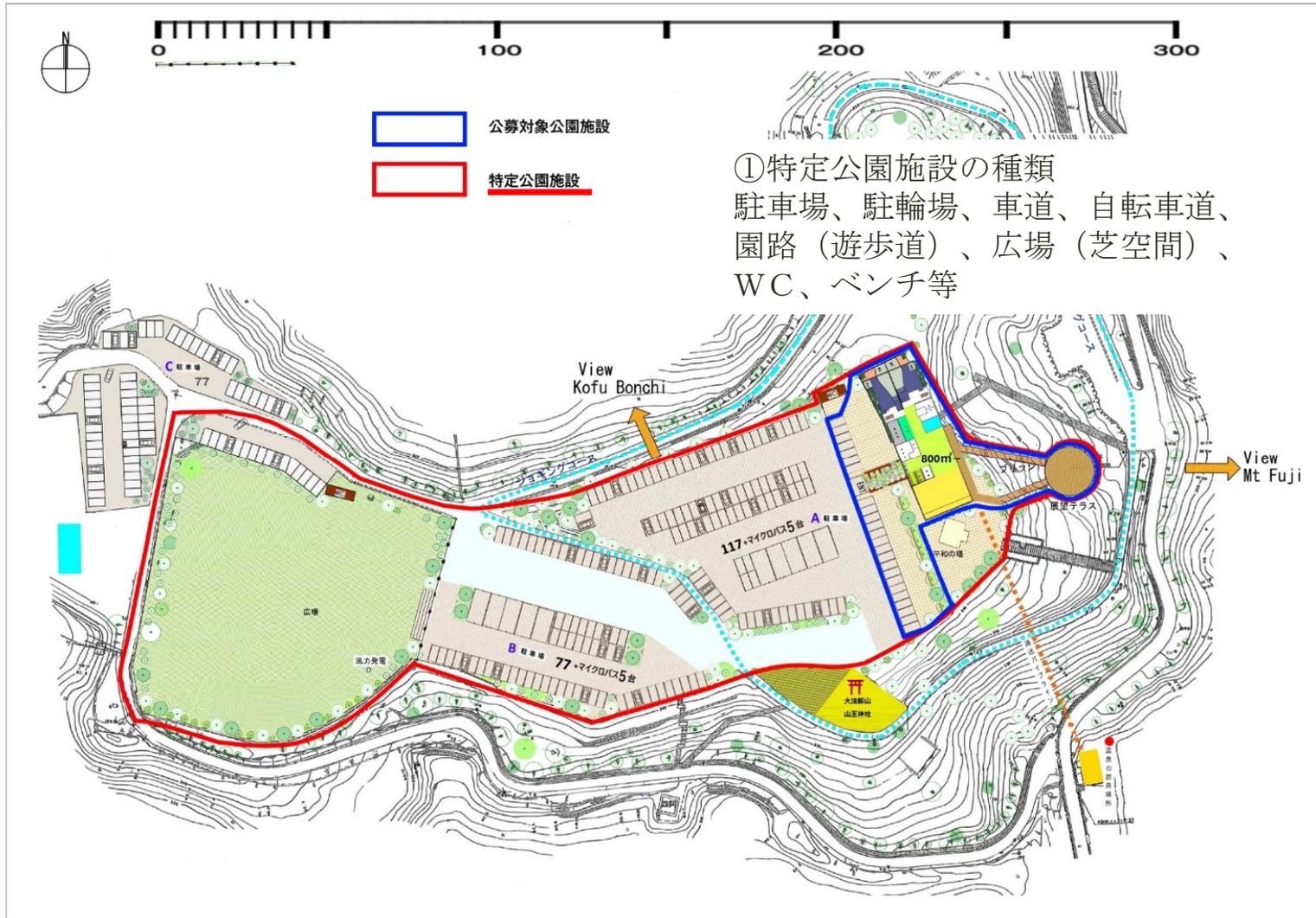
景観に配慮

大法師公園は人々が集い憩い楽しむ場で桜をはじめとした樹木草花や富士山をはじめとする山々を
観景するオープンスペース、隣接する平和の塔（慰霊碑）、山王神社の存在に配慮し、
視線を妨げないような建築物の配置や高さ制限、素材、色彩を選ぶ。

・ユニバーサルデザインに配慮

身障者用の優先車両駐車場は、車いす利用の方にも対応できる十分なスペースを確保。
屋外ベンチ等高さを変えて車いす利用者や子供等の利用にも配慮し、遊歩道沿いに手すりを設置する。
ホールへの出入りには段差を設けず、目の不自由な方のために視覚障害者誘導用ブロックも設置。
駐車場の一部には屋根をかけ、雨や雪が降っていても濡れずに車の乗降りを可能にする。

認定計画提出者からの提案内容（特定公園施設について①）



認定計画提出者からの提案内容（特定公園施設について②）

管理運営

公募対象公園施設と接点となる領域として魅力創出を演出する空間（利便性の向上）をとらえると同時に、隣接する平和の塔や山王神社の持つ空気観を壊さない配慮を大切にしながら全体を大法師公園として一体的な管理運営を心掛ける。

利用者の利便性の向上にむけて

駐車スペースや公園歩道やジョギングコースの乗り入れ、休憩やストレッチができるベンチの設置、WCなど、公園と施設との一体感の中で、利用者の利便性を高める。

さくら祭りについて

歴史ある大法師「さくら祭り」については、実行委員会の皆様と一緒にって継続発展させて一層の活性化を図る。さくら祭りの会場は、駐車場と芝生広場を中心に、キッチンカーによる販売等の自由度、多様化を進め、カルチャー&ミュージックイベントを開催し多様なお祭りを演出し、期間中の入園客数の増加を図りながら認知度を拡充させ、一年を通じて季節に合わせた各種イベントを開催できる空間を創出させる。

